

## 第 55 回男女共同参画会議の概要

(内閣府 HP の記事より抜粋)

10月31日に総理大臣官邸で「第55回男女共同参画会議」を開催しました。

会議では、片山さつき男女共同参画担当大臣の司会の下、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）」の施行後3年の見直しに関し、法の施行状況や検討状況について、根本匠厚生労働大臣らから説明があり、意見交換が行われました。

また、「女性活躍加速のための重点方針 2018」に基づく各府省庁の取組状況について、重点方針専門調査会長及び女性に対する暴力に関する専門調査会長から報告がありました。

最後に、議長の菅義偉内閣官房長官から、会議での議論を踏まえ、女性活躍推進法の見直し等に向けて、関係府省に対し、下記に取り組むよう発言がありました。

- ・ 企業における行動計画の策定・推進、情報公表の強化等について検討すること
- ・ 国・地方公共団体が、行動計画の実行性を高め、女性活躍を一層進められるよう、率先垂範の観点から、公務部門においてもしっかりと検討すること
- ・ 女性が能力を十分に発揮できる職場環境の整備に向け、職場におけるセクシュアルハラスメントや、パワーハラスメントの防止対策の強化について積極的に検討すること